

神戸ぴかぴか隊、「神戸ルミナリエ」のボランティア活動で 感謝状受賞

2019年1月

「神戸ぴかぴか隊」が「第24回神戸ルミナリエ」において、ボランティア活動をととして事業運営に多大な支援を行ったとして、感謝状を受賞しました。

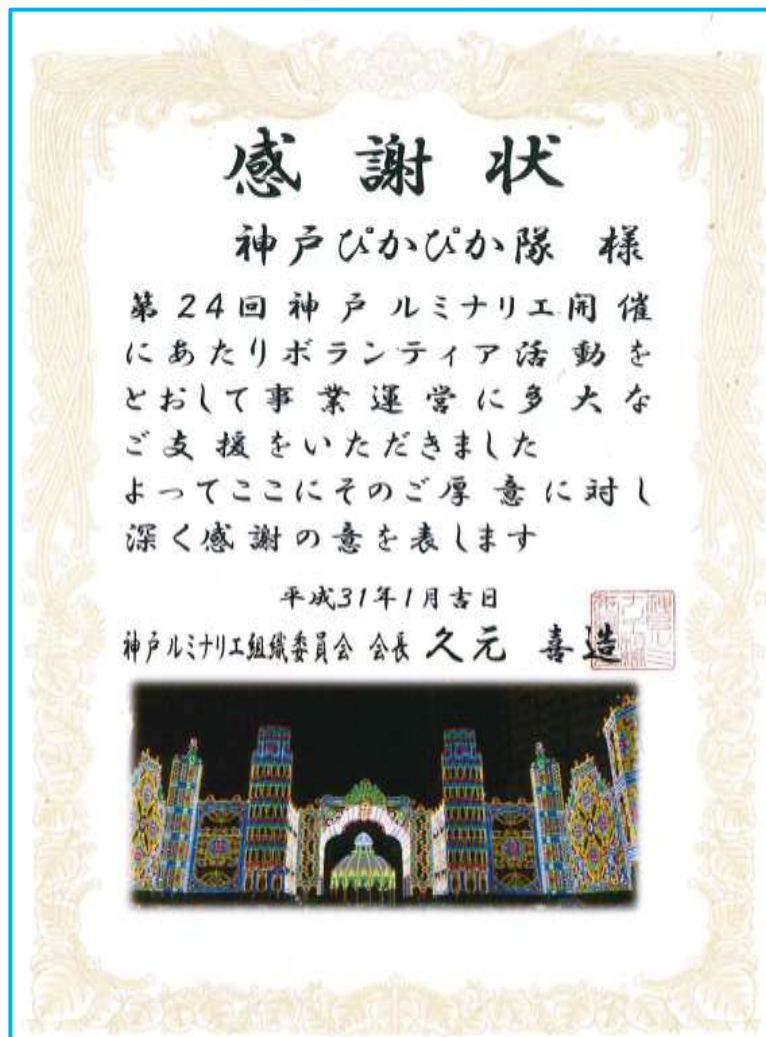
2018年神戸ルミナリエは12月7日～16日

「神戸ぴかぴか隊」のボランティア活動は
ゴミ拾い、「おもてなし」と呼ばれるお客さんへの道案内と沿道の整備支援ですが、黄色いジャケットを羽織り、ごみ袋とトングを持って活動されました。



神戸ルミナリエ

阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂の意を込めるとともに、都市の復興・再生への夢と希望を託し、1995（平成7）年12月に開催されたのが始まり。以降、神戸を象徴する行事として多くの人々に支えられ、今では神戸の風物詩となっている。テーマは毎年変わり、そのイメージに沿って制作され、ルミナリエ通りおよび東遊園地の大型作品も含めたすべての作品にLED電球を使用している。



※写真は過去の写真です

編集：才上眞行